

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【公表番号】特表 2018-533618 (P2018-533618A)

【公表日】平成 30 年 11 月 15 日 (2018.11.15)

【年通号数】公開・登録公報 2018-044

【出願番号】特願 2018-529732 (P2018-529732)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/352 (2006.01)

A 6 1 P 21/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 9/107 (2006.01)

A 6 1 K 47/14 (2006.01)

A 6 1 K 47/44 (2017.01)

A 6 1 K 47/24 (2006.01)

A 2 3 L 33/10 (2016.01)

【F I】

A 6 1 K 31/352

A 6 1 P 21/00

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 9/107

A 6 1 K 47/14

A 6 1 K 47/44

A 6 1 K 47/24

A 2 3 L 33/10

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 26 日 (2019.8.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

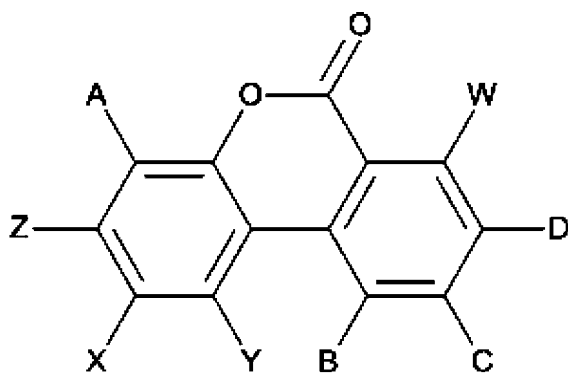
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 中鎖トリグリセライドと、

b) 式 (I) の化合物またはその塩と
を含む組成物であって、

【化 1】



(I)

式中、

A、B、CおよびDがそれぞれ独立してHおよびOHから選択され、
W、XおよびYがそれぞれ独立してHおよびOHから選択され、且つ、
ZがHおよびOHから選択される、組成物。

【請求項 2】

前記式 (I) の化合物がウロリチン A である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記式 (I) の化合物が、

(i) 0.5 ~ 50 μm の範囲内にある D_{50} のサイズ、および 5 ~ 100 μm の範囲内にある D_{90} のサイズを有するか、

(ii) 0.5 ~ 20 μm の範囲内にある D_{50} のサイズ、および 5 ~ 50 μm の範囲内にある D_{90} のサイズを有するか、

(iii) 1.0 ~ 10 μm の範囲内にある D_{50} のサイズ、および 5 ~ 20 μm の範囲内にある D_{90} のサイズを有するか、

(iv) 50 μm 未満である D_{50} のサイズ、および 75 μm 未満の D_{90} のサイズを有するか、

(v) 25 μm 未満である D_{50} のサイズ、および 50 μm 未満の D_{90} のサイズを有するか、

(vi) 10 μm 未満である D_{50} のサイズ、および 25 μm 未満の D_{90} のサイズを有するか、

(vii) 10 μm 未満である D_{50} のサイズ、および 15 μm 未満の D_{90} のサイズを有するか、

(viii) 0.5 ~ 1.0 μm の範囲内にある D_{10} 、2.8 ~ 5.5 μm の範囲内にある D_{50} のサイズ、および 8.2 ~ 16.0 μm の範囲内にある D_{90} のサイズを有するか、または

(ix) 10 μm 未満である D_{50} のサイズ、および 20 μm 未満の D_{90} のサイズを有する、

請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記中鎖トリグリセライドが、

(i) 前記組成物の 20 ~ 99 重量%を占めるか、

(ii) 前記組成物の 20 ~ 60 重量%を占めるか、

(iii) 前記組成物の 30 ~ 80 重量%を占めるか、または

(iv) 前記組成物の 30 ~ 40 重量%を占める、

請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 5】

前記中鎖トリグリセライド成分と前記ウロリチンとの重量比が 0.5 : 1 ~ 3 : 1 の範

囲内にある、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 6】

前記中鎖トリグリセライドがカプリル酸および/またはカプリン酸を含む、および/または前記中鎖トリグリセライドが、ココヤシオイル、パーム油および乳製品の脂肪から選択される原料から誘導される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 7】

前記中鎖トリグリセライドが、C 6 が 0 . 5 % 以下、C 8 が 5 5 ~ 6 5 %、C 1 0 が 3 5 ~ 4 5 %、および C 1 2 が 1 . 5 % 以下の比率で存在する脂肪酸鎖を有するトリグリセライド類の混合物を含む、請求項 6 に記載の組成物。

【請求項 8】

乳化剤を更に含む、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 9】

前記乳化剤が、ホスファチジルコリンの原料である、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

ホスファチジルコリンの前記原料がレシチンであり、且つ

- (i) 前記組成物の 0 . 5 ~ 8 0 重量 % を占めるか、
- (ii) 前記組成物の 1 ~ 4 0 重量 % を占めるか、または
- (iii) 前記組成物の 3 0 ~ 4 0 重量 % を占める、

請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

安定剤 (例えば、モノステアリン酸グリセリン) を更に含む、請求項 1 ~ 1 0 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 12】

前記組成物が、固形 (例えば、棒剤)、半固形 (例えば、ソフトジェル、カプセル (例えば、硬質カプセル) もしくはドラジェ)、または液体 (乳剤を含む) の形態である、請求項 1 ~ 1 1 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 13】

薬品、栄養補助食品、機能食品もしくは医療食としての用途のための、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 14】

筋骨格疾患もしくは障害；筋消耗；ミオパシー；デュシェンヌ型筋ジストロフィおよび他のジストロフィなどの神経筋疾患；筋減少症 (例えば急性筋減少症) ；筋収縮症および/またはカヘキシーから選択される、筋関連の病的状態の治療および/または予防に用いられる薬品としての用途のための、請求項 1 3 に記載の組成物。

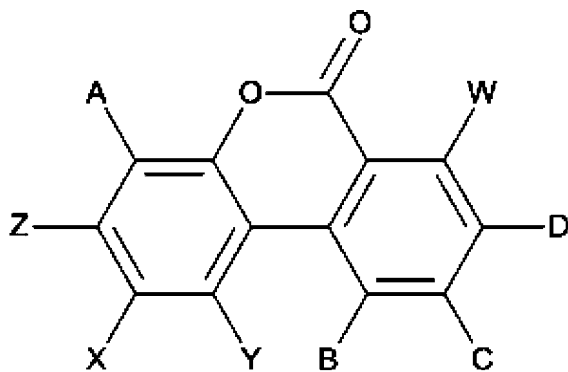
【請求項 15】

被験者における、筋性能の強化、持久能力の改善、または筋機能の減損を改善、維持または低減させるための請求項 1 ~ 1 2 のいずれか一項に記載の組成物であって、前記被験者が、たとえば加齢による筋機能の低下、加齢による筋減少症、加齢による筋消耗、身体的疲労、筋疲労を患い、および/または虚弱または前虚弱である、組成物。

【請求項 16】

式 (I) の化合物またはその塩であって、

【化 2】



(I)

式中、

A、B、CおよびDがそれぞれ独立してHおよびOHから選択され、
W、XおよびYがそれぞれ独立してHおよびOHから選択され、且つ、
ZがHおよびOHから選択され、且つ前記化合物または塩が、

(i) 0.5 ~ 50 μ mの範囲内にある $D_{5.0}$ のサイズ、および5 ~ 100 μ mの範囲内にある $D_{9.0}$ のサイズを有するか、

(ii) 0.5 ~ 1.0 μ mの範囲内にある $D_{1.0}$ 、2.8 ~ 5.5 μ mの範囲内にある $D_{5.0}$ のサイズ、および8.2 ~ 16.0 μ mの範囲内にある $D_{9.0}$ のサイズを有するか、

(iii) 0.5 ~ 20 μ mの範囲内にある $D_{5.0}$ のサイズ、および5 ~ 50 μ mの範囲内にある $D_{9.0}$ のサイズを有するか、

(iv) 1.0 ~ 10 μ mの範囲内にある $D_{5.0}$ のサイズ、および5 ~ 20 μ mの範囲内にある $D_{9.0}$ のサイズを有するか、

(v) 50 μ m未満である $D_{5.0}$ のサイズ、および75 μ m未満の $D_{9.0}$ のサイズを有するか、

(vi) 25 μ m未満である $D_{5.0}$ のサイズ、および50 μ m未満の $D_{9.0}$ のサイズを有するか、

(vii) 10 μ m未満である $D_{5.0}$ のサイズ、および25 μ m未満の $D_{9.0}$ のサイズを有するか、

(viii) 10 μ m未満である $D_{5.0}$ のサイズ、および15 μ m未満の $D_{9.0}$ のサイズを有するか、または

(ix) 10 μ m未満である $D_{5.0}$ のサイズ、および20 μ m未満の $D_{9.0}$ のサイズを有する、

式(I)の化合物またはその塩。